

目白聖公会 大斎研修 講演会 2024

## 『聖書 聖書協会共同訳』の特徴

—— 翻訳者・編集者の視点から ——

2018年に日本聖書協会より刊行された《聖書 聖書協会共同訳》は、昨年より私たちの教会の礼拝で用いられるようになりました。この聖書の翻訳・編集作業に初期段階から発行まで、深く関わってこられた岩本先生のお話を聴き、新しい聖書の何が変わったの？どのような方針と目的で翻訳・編集されたの？聖書の翻訳作業って誰がどうやるの？…素朴な疑問の段階から、理解を深めていきましょう。

講師：岩本潤一



1990年上智大学大学院博士前期課程哲学研究科哲学専攻修了。真生会館聖書センター、上智大学中世思想研究所、カトリック中央協議会司教協議会秘書室研究企画、一般財団法人日本聖書協会翻訳部、編集部勤務を経て、2019年より日本聖書協会総務主事(2024年1月退職)。著書『現代カトリシズムの公共性』(知泉書館, 2012)。訳書『ギリシア語新約聖書釈義事典Ⅱ・Ⅲ』(教文館, 1994-1995, 共訳)ほか多数。

日時：2024年3月3日(日)午後1時30分より

会場：目白聖公会 聖シプリアン聖堂

対象：どなたでも 参加費：無料

申込は不要です。直接会場へおいでください。

共催：東京教区外濠グループ協議会

(東京聖テモテ教会/東京諸聖徒教会/目白聖公会)

★主催・お問合せ★

目白聖公会

〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-19-4

Tel 03-3951-5010

e-mail: mejiroseikokai@gmail.com

